

新しい地域社会の創造に向けて

春爛漫。なんだか久しぶりの春景色が心を弾ませてくれます。

社協では、今年度から「地域包括支援センター」の業務委託を受けました。従来からの障害がある方の相談窓口、高齢者の方々の相談窓口、子育て世代への支援窓口と生活のしずらさを抱えた人や世帯の相談窓口と併せて「総合相談」。

この春、新人には新1年生、新社会人そして「新地域人」なんていませんか。現役世代から一段落して、地域や家庭に帰ってきた人たちもいるのでは。人手不足の地域社会があなたを待ちわびていました。のんびりしないで休憩を取った後はぜひ、地域デビューしてください。

国中で、これからは地域の中の助け合いや支え合うことが重要と言われています、わがまちでは「第10期福祉委員委嘱」の年になっています。自治会推薦ですが、総会が済んでか

らという事でまだまだ未定のところがあるようです。1期3年、身近な隣近所での活動を基本にして「誰もが安心して暮らせるまちづくり」に住民の立場で活動をしていただくものです。お互い様の活動が続けられる地域がずいぶんと減少してきました。人口減少社会の中であっても持続可能な社会をめざし、住民力で活動をしています。

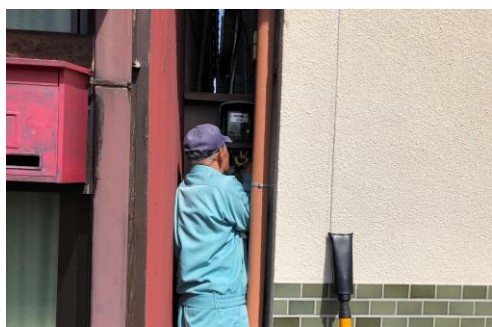
課題山積の地域をみんなで心豊かに暮らせるようしくみづくりを始めています。町全体、琴平、榎井、象郷、五條の地区ごとに地区の特色を生かし誰もが安心して住みやすい環境をめざします。協力者の確保などこれからの町づくりにはもっと多くの人たちが参加して意見も述べ合い、力を合わすことが必要です。新しい地域社会の創造が始まっています。

3月はこんなことしました。

高齢者世帯等防災点検

日時 平成31年3月18日、19日実施

一人暮らし高齢者世帯等を中心に、消防、消防団、町内LPガス組合、四国ガス、四国電力、香川電気安全サービス、社協が一緒になって点検をしました。



漏電していないか電気の点検中

主催：K³

こんぴっぴ焼き

日時 平成31年3月25日実施

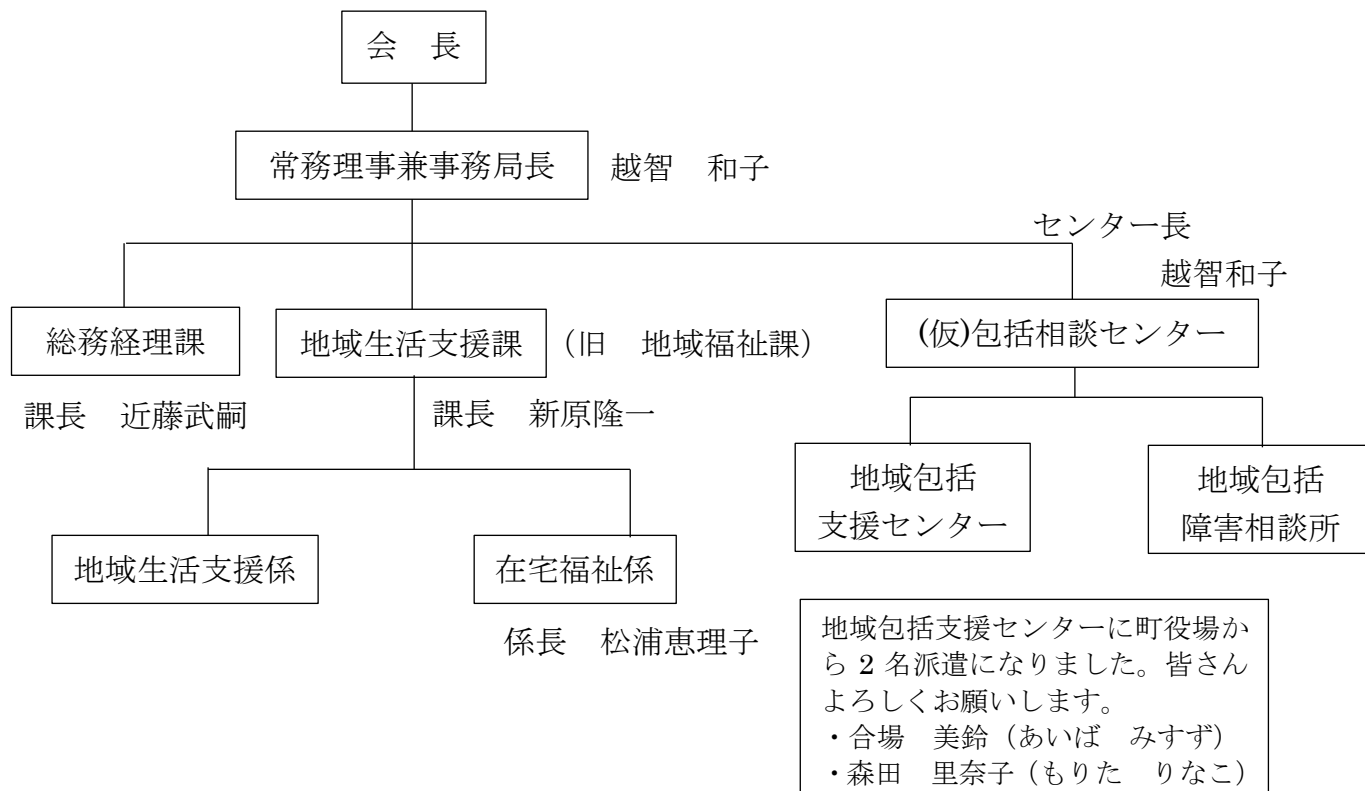
町内3小学校から応募があった子どもたちと一緒にK³の皆さんがこんぴっぴ焼き料理教室を行いました。





地域包括支援センターが社協に委託されました。

平成31年4月1日から地域包括支援センターが町から社協に委託されました。それに伴い、社協も組織改編を行い、以下の組織図の通りとなりましたので、今後ともよろしくお願いいたします。



生活に困っている、介護のことで相談がある、ご家庭の中に複数の困りごとがあるなど気軽に相談をお寄せください。社協と地域包括支援センターの職員が、連携・協働し総合的に解決できるように対応します。

配食の配達者が変わります。



4月から配食の配達者が変わります。不審者情報や詐欺情報などが多くなっていますので、配達者には、冬はジャンパーの着用、夏は「社協がゆく」ポロシャツの着用、もしくは名札の着用をしますので、皆様今後ともよろしくお願いいたします。主な配達者は以下の通りです。

旧配達者名	新配達者名
森 直人	森 直人
田中真理、入江佐紀	入江佐紀、藤川さや香、古田麻美
新原隆一	山崎智久

主な変更です。業務の都合で日によって交代する場合も社協の職員が配りますのでよろしくお願いいたします。